**サンドコンパクションパイル工法**

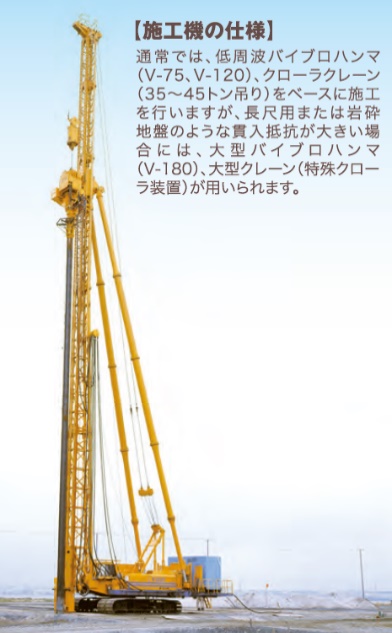
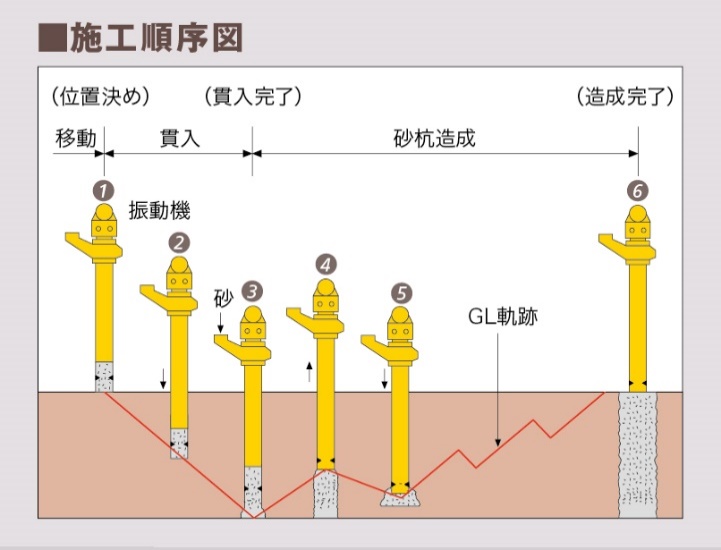
サンドコンパクションパイル工法は、振動する中空管を用い、貫入、引抜、打戻しを繰り返す「打戻し式施工」によって、軟弱な砂地盤中によく締まった砂杭を造成する工法です。それによって、砂地盤の密度を増大させることで液状化を防止します。

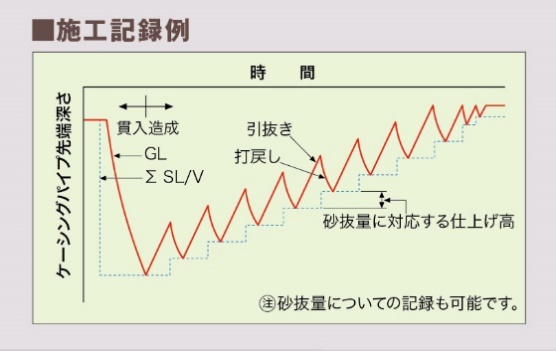
これまでに液状化対策として多くの実績を有し、東北地方太平洋沖地震や令和6年能登半島地震等の広範囲で液状化が発生した大地震において、液状化対策としての有効性が確認されています。

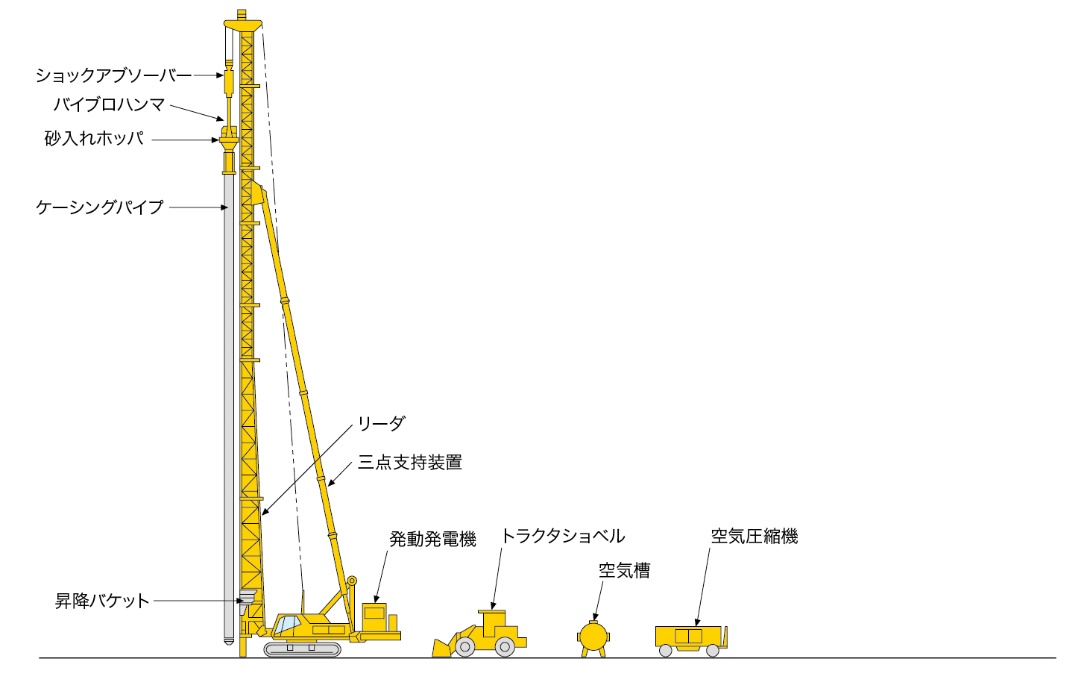
**施工管理計器**

**施工手順**

**施工機械**







**掘削状況(全景)**

